

New Year Concert STANDARD CLASSICS



Piano
Sae Tahara

Cello
Tetsuo Karada

子どもの頃、隣家から聞こえてきたピアノの音色。
放課後の音楽室で練習したあの旋律。
誰もがどこかで耳にしたことのある曲目を中心に、
お楽しみいただける和やかなサロン風コンサート—

- 曲 目 ■ J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲第1番」より「プレリュード」(チェロ)
■ ピアソラ「リベル・タンゴ」(チェロ・ピアノ)
■ サン＝サーンス「白鳥」(チェロ・ピアノ)
■ ベートーヴェン「エリーゼのために」(ピアノ)
■ テクラ・バダジェフスカ「乙女の祈り」(ピアノ)
■ リスト「愛の夢第三番」(ピアノ) 他

2011.1.29 [土] [16:00開演(15:30開場)]

[会 場] エル・パーク仙台 ギャラリーホール

[出 演] 原田 哲男(チェロ 仙台フィル・首席奏者) / 田原 さえ(ピアノ)

[チケット] 一般 3,000円(当日500円増し) / 学生(大学生以下) 2,000円(当日500円増し)

親子ペア 4,500円 (小・中学生と 同伴の保護者) ※全席自由 ※入場者の状況により当日券が販売されない場合がございます。予めご了承ください。 ※未就学児の入場については、裏面問い合わせ先のエムエイチケースまでお問い合わせください。演奏中はほかのお客さまのご迷惑にならないようにご配慮ください。

12/11(土)より
プレイガイドにて
チケット発売開始!

[プレイガイド(チケット取り扱い)]

ヤマハミュージック東北仙台店 / カワイミュージックショップ仙台
藤崎 / 仙台三越 / 毛糸の糸幸 / リリィ

新年に贈る“スタンダード・クラシックス”ーもしかしたら初めて耳にされる言葉かもしれませんね。私たちMHK'Sは、ジャズにスタンダード・ナンバーがあるように、クラシックにもそのような感覚の作品があるはずだ…と考えました。あるコンサートでアンコールに『子犬のワルツ』を弾きましたら「アンコールが一番良かった！ 唯一の知っている曲だったから。娘が小さいときに発表会で弾いたんだよ。」と満面の笑みで握手を求められ、そんな曲を集めた演奏会もいいな、と思ったのです。

私たちが子供の頃と違って、今ではピアノを置いてあるお宅が少なくなったような気がします。でも、きっとどこかで一度は聴いたことのあるメロディ…おひとり、あるいはお子さんやお孫さんと、あるいはカップルで、時にはそんな音にひたってみませんか？



Tetsuo Karada

原田 哲男 [チェロ]

1970年生まれ。桐朋学園大学在学中の1990年に蓼科高原音楽祭奨励賞受賞。同大学卒業後から2年間ドイツのマインツ大学音楽学部にて学ぶ。

1997年からは米国グラス市の南メソチスト大学より奨励金を得て、同大アーティストディプロマコースに入学、同年夏「チェロアンサンブルサイトウ」のメンバーとして日本、ヘルシンキ及びサンクトペテルブルグの世界チェロコンgresに出演。

1999年仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者に就任し、以降北爪道夫のチェロ協奏曲(仙台フィル委嘱作品)を初演のほか、定期公演等にソリストとしても出演している。

2001年第4回ビバホールチェロコンクール3位。仙台フィルメンバーによるセレノ弦楽四重奏団でも活躍。「松尾音楽助成賞」受賞、また原村室内楽セミナーにおいて「緑の風音楽賞」受賞。

2006、2007年には秋吉台室内楽セミナーに講師として招かれた。仙台市民交響楽団、仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団といった地元のオーケストラとの共演、ブラハ放送交響楽団宮城公演のソリストとして起用されるなど、仙台市を拠点に多彩な活動を行っている。森川諄一、木越洋、ユリウス・ベルガー、岩崎洸の各氏に師事。

2007年9月より文化庁海外派遣研修員として1年間ドイツに留学。クリスティアン・ギガー氏(ライブチヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団第一ソロチェリスト)に師事。



Sae Tahara

田原 さえ [ピアノ]

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいてG.スゼー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢される。帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。

92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは11回を重ねた。また、ザルツブルグでのL.ハッセ(フルート)とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはブラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。

78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2～4回仙台国際音楽コンクールではチャレンジジャズライブで共演。また、「魅惑のバロックダンス」(3回シリーズ)や仙台パッサゼミナールを主宰するなど、最近では仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。2010年12月には、初のソロCD「それは、懐かしい時の始まり。」をリリース。

現在、昭和音楽大学及び尚絅学院大学女子短期大学部、常盤木学園高等学校にて後進の指導にあたっている。宮城県芸術協会、仙台パッサアカデミー、仙台日唄協会会員。

■ FAXによるチケットのお申込み

以下の欄に必要事項をご記入のうえ、チケット申込専用FAX.022-346-0763まで送付ください。チケットを送付いたします。(同封の振込用紙にてチケット代をお振込みください。)

氏 名 (フリガナ)	ご住所 〒□□□-□□□□	チケット枚数
		一 般 枚
		学 生 枚
電話番号		親子ペア 枚

< FAXでお申込みの方はこの用紙をお送りください。 > FAX.022-346-0763

電話・メールでもチケットのお申込みを受け付けております。下記お問い合わせ先までご連絡ください。



会場 エル・パーク仙台 ギャラリーホール

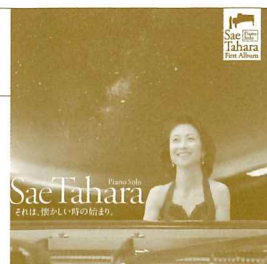
〒980-8555
仙台市青葉区一番町4-11-1
141ビル(三越定禅寺通り館)5階・6階
TEL. 022-268-8300
FAX. 022-268-8304

- 地下鉄でご来館の方:
市営地下鉄南北線・勾当台公園駅下車
(南1番出口より地下道で連絡)※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
- バスでご来館の方:
商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

待望のピアノソロCD 田原 さえ

好評
発売中!

FIRST ALBUM
「それは、懐かしい時の始まり。」
¥2,500(税込)
J.S. バッハ プレリュードとフーガ BWV 883
F. ショパン 『24の前奏曲』作品28 全24曲
R. シューマン『子供の情景』作品15 全13曲



お問い合わせ: エムエイチケース

e-mail. info@mhks.jp

TEL. 022-346-0762

CDは、こちらでご試聴いただけます!

http://www.mhks.jp/

FAX. 022-346-0763